

# 環境経営レポート

## 【令和 2 年度版】

対象期間

令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

- 住所 愛媛県今治市南大門町 4 - 5 - 1
- 会社名 西染工株式会社
- 代表者名 山本 敏明
- 令和 3 年 4 月 27 日

## 【 組織の概要 】

### 1. 会社名及び代表者名

西染工 株式会社

代表取締役 山本 敏明

法人設立年月日 昭和43年11月

### 2. 所在地

〒794-0027 愛媛県今治市南大門町4-5-1

### 3. 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者 山本正文

TEL 0898-22-2588

FAX 0898-23-8478

E-mail [syoene@nishisenko.jp](mailto:syoene@nishisenko.jp)

### 4. 事業の概要

本社 繊維製品企画製造販売 染色加工

峠店につし〜☆ かんきつ類・海産物加工品・タオル製品などを販売。

令和 2年 4月 1日～令和 3年 3月31日

生産量 1,468t (染色加工品 糸 反物)

#### 機能加工一覧

抗菌 防臭加工	暖 涼感加工	保湿加工	芳香加工
UVカット加工	皮脂 汗吸収加工	花粉付着防止加工	防火加工
撥水 撥油加工			

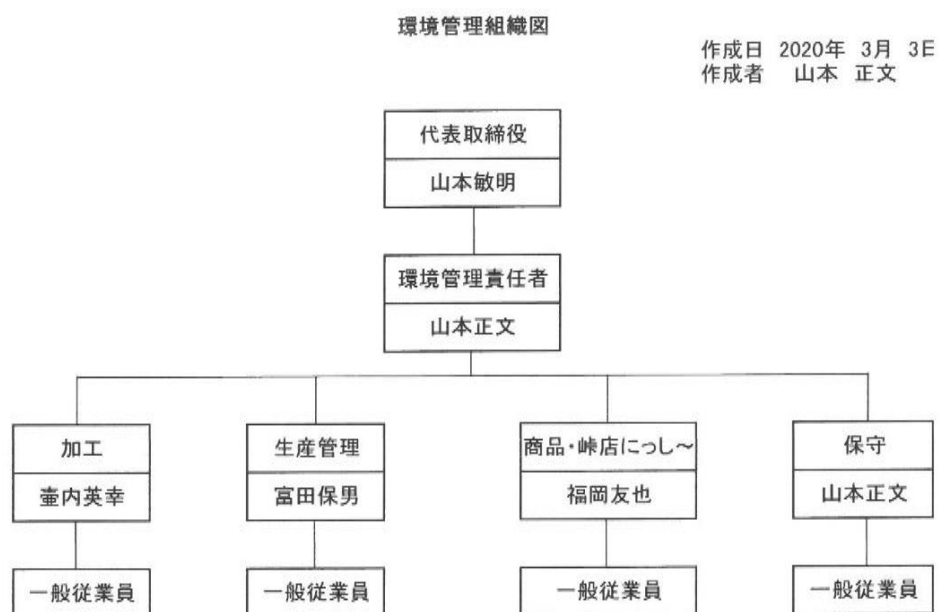
<染まるものは何でも染めてみる> がモットーである。

天候や湿度に左右されやすく、それぞれに強い癖を持つ天然素材を、均一な品質で大量に染め上げる技術は高い評価をうけている。

## 5. 事業の規模

売上高	6億300万円/年	令和 2年8月期
生産量(重量)	1,468t	/令和2年度
従業員数	60名	
延べ床面積	6,670 m <sup>2</sup>	
資本金	1,000万円	

## 6. 組織図



### 【 取組の対象組織・活動範囲 】

1. 対象組織…上記6の全組織を対象とする
2. 対象活動…当社の全活動を対象とする

組織の役割・責任・権限

職 位	
社長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当社の最高責任者かつ環境経営システムに関する全ての責任</li> <li>・ 緊急事態発生時の社内全体の総指揮を執る</li> <li>・ 法定管理者、主任者の選任</li> <li>・ 当社の環境経営方針の制定、見直し</li> <li>・ 環境経営目標（中期・単年度目標）及び環境活動計画の承認と運用実施の評価</li> <li>・ 環境活動レポートの承認</li> <li>・ 環境経営システムの見直しを毎年10月に実施し必要な指示を行なう</li> </ul>
環境管理 責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ I/Aケヨ)2 1 環境経営システム・環境活動レポートがトライ規格に基づく確立、実行、維持</li> <li>・ 環境経営目標・環境活動計画の進捗・達成状況の確認</li> <li>・ 環境経営システムの改善についての審議の開催</li> <li>・ 環境経営方針・環境経営目標・環境活動計画の周知</li> <li>・ 環境負荷の特定及び環境への取組みの決定</li> <li>・ EA21 に関係する書類の作成</li> <li>・ 環境経営システムの実施状況を社長へ報告</li> <li>・ 不適合事項の是正処置及び予防処置結果を社長へ報告</li> <li>・ 経営者による見直しに必要な情報の提供</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営システムの実施運用に対する責任と権限</li> <li>・ 環境活動目標に従い、部門内への周知と、環境経営方針の展開指導を行う。</li> <li>・ 活動の実績結果を環境管理責任者に報告する。</li> </ul>
従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営方針を理解し継続的な改善活動に努める。</li> <li>・ 取り決め事項を順守し自主的・積極的に環境活動を実施。</li> </ul>

## 環境経営方針

人と地球の未来を見つめ「染め」を通して豊かな生活文化を創造します。  
西染工株式会社は今治で創業し、タオルをはじめ繊維製品全てを染色加工する会社です。環境にやさしい企業を目指して、社員一同で環境問題に取り組み社会に貢献してまいります。

- 1 環境負荷を特定し、環境目標を設定し、定期的に見直しを行い継続的な環境経営システムの改善に努めます
- 2 事業活動に関わるあらゆる法規制と、その他要求事項を遵守します。
- 3 設備機械、所有車両等の適正管理を行い事故防止に努めます。
- 4 事業活動に伴う環境影響を考慮し、以下の項目について努めます。
  - (1) 二酸化炭素排出量の削減
    - ①省エネルギー
    - ②省資源化
  - (2) 廃棄物排出量の削減
  - (3) 排水量の削減
  - (4) 化学物質を使用する場合はその削減に努める。
  - (5) 環境への取り組みを積極的に推進する。
    - ①事務用品等可能な品目のグリーン購入の推進
    - ②環境に配慮した製品を生産又は販売する。
- 5 環境啓発活動と環境改善の実施を継続的に行う。
  - (1) 全従業員にこの環境方針を周知啓蒙する。
  - (2) 全従業員の環境意識向上のため環境教育を実施する。
  - (3) 環境活動レポートを広く公表し、社内外に対して情報の提供を行う。

作成日 平成31年 3月 8日

西染工株式会社

代表取締役 山本 敏明

# 環境経営目標

作成年月日：令和 3年 4月 16日

山本 正文

今後、製品出荷量当たりの二酸化炭素排出量、産業廃棄物排出量および排水量を着実に減らして行くことをめざし、2018年度から2020年度までの3年間は毎年基準値の1%ずつ低減させることを当面の目標とする。当社における環境目標と実績は次のとおりです。尚、2018年の値を基準値とした。

項目	年度	2018年	2019年度	2020年度		達成状況	2021年度
		の値 (基準値)	4月～3月 (実績)	4～3月 (目標) (実績)			4～3月 (目標)
製品 出荷量	総量(トン/年)	2,316	2,194		1,468		-
CO <sub>2</sub> 排出量	総量(t-CO <sub>2</sub> /年)	4,522	4,421		3,024		-
	製品出荷量当たり	1,953	2,015	1,914	2,060	×	1,894
	削減率 (%)	—	▲3%		▲5%		3%
廃棄物 排出量	総量(トン/年)	27.74	23.40		45.60		
	製品出荷量当たり (kg/トン)	11.98	10.67	11.72	31.06	×	11.60
	削減率 (%)	-	11%		▲260%		3%
総排水量	総量 (m <sup>3</sup> /年)	317,013	304,669		304,214		
	製品出荷量当たり (m <sup>3</sup> /トン)	137	139	134	207	×	133
	削減率 (%)	-	▲1%		▲151%		3%
化学物質		化学物質 (PRTR 法対象物質) が使用されていない事を確認した。					
グリーン 購入	グリーン化率 (%)	5	5	6	6	○	7
環境に配 慮した製 品生産量	インクジェットプリント 顔料を使用した製品 (m)		1100	1150	1160	○	1200

注① グリーン化率は事務用品・事務機器・現場用ポリ袋等、事務所で調達する物品を対象としてエコ商品の購入金額の割合で示す。

② 達成できていれば○、できていなければ×の表示をする。

③ 2020年度目標に対して実績の達成状況

CO<sub>2</sub>は15%削減しているが、製品出荷量当たりでは5%増である。

新型コロナウイルス感染症により製品出荷量が37%減となる。

廃棄物は混合廃棄物が増加し未達成。(工場内の不要物処理を実施)

④ 環境に配慮した製品では、幅1.4mの反物に顔料を使用したインクジェットプリント加工の総延長で表す。

⑤ 四国電力 CO<sub>2</sub>排出係数は2020年度 0.000411t-CO<sub>2</sub>/kwh を使用。

## 【 環境経営計画の内容と評価のまとめ 】

評価基準は、目標以上:◎、目標通り:○、目標以下:△とする。

### 1.CO<sub>2</sub>の削減

#### ① 都市ガス・軽油・ガソリン使用量の削減

環境経営計画の内容	評価	環境経営計画の評価
ボイラーの蒸気圧力の適正化	○	生産状況に合わせて圧力を適正にし、生産効率をあげている。
蒸気配管の保温、漏れの点検	○	蒸気漏れ、保温不良箇所は早急に補修しエネルギーロスを最小限にしている。
エコドライブの励行（タイヤの空気圧は適正に保つ事）	○	スロー発進で、走行中は無駄なアクセルワークをなくして燃料削減に取り組んでいる。
ボイラー給水の水質管理	○	スケールの付着を防ぎ熱伝導を良好にして燃料の減少に努めている。
操業時間の見直し	○	加工量に応じて当日の操業時間を決めることで co2 の削減ができた。

#### ② 電気使用量の削減

環境経営計画の内容	評価	環境経営計画の評価
空気圧縮機の設定圧力の適正化	◎	インバーター運転で使用電力量が減少している。
不要時の消灯	◎	休憩中、未使用時は消灯を徹底している。
エアコンの温度設定の適正化 夏:28℃ 冬:20℃	○	使用時間を決めて適切に運転をしている。
エアー配管の漏れの点検	○	エアー漏れは早期に発見し早急に補修する。
エアータンクの増設	○	エアータンクの増設でコンプレッサーの負荷の軽減になる。

四国電力 CO<sub>2</sub> 排出係数は 0.000411t-CO<sub>2</sub>/kwh を使用。（2020年度）

## 2. 廃棄物排出量の削減

環境経営計画の内容	評価	環境経営計画の評価
リサイクルを行う	○	再利用できる物（段ボール、ビニールシート等）はリサイクルしている。
無駄な物を出さない。	○	染料、薬品等計量ミスを起こさないように数値の再確認をしている。
産業廃棄物の管理	○	産業廃棄物管理票交付等状況報告書を6月に今治保健所へ報告

## 3. 排水量の削減

環境経営計画の内容	評価	環境経営計画の評価
適正な給水量で加工する。	◎	バルブ調整で適正な水量で加工している。
節水を心がける。	◎	バッチ水洗を心がけている。
配管からの水漏れ点検、補修。	○	水漏れをなくすことで、排水量の削減になる。



#### 4.大気汚染の抑制

環境経営計画の内容	評価	環境経営計画の評価
燃焼管理	○	ガス使用量、給水量、給水温度、排ガス温度、運転時間等の記録し管理している
ばい煙等の監視及び測定	○	年2回ばい煙測定を実施 排出基準を達成

#### 5. 排水処理の管理

環境経営計画の内容	評価	環境経営計画の評価
排水等の監視及び測定を定期的に行い管理する	○	汚泥負荷量測定結果を6月に今治保健所へ報告
排水処理施設の適切な管理を行う	○	ばっ気量の管理を行い、排水処理施設を良好な状態で運用している

## 6. 社会貢献活動

毎月一回、工場周辺の清掃作業を行った。

地区自治会活動で、浅川の清掃活動を行う。

### CSR活動

持続可能な世界のために染色技術・製品開発を通してエネルギー対策など自然環境の保全に努め、性別・国籍を超えた徹底したハラスメントの防止、出産や育児支援・介護者支援など働きがいのある環境づくり、さらに「SDGs」を活動の目標として積極的に取り入れて、地域の産業および社会と共生して、永続的に発展するために「SDGs」が示す課題に積極的に取り組んで参ります。

- ・減圧染色機による加工
- ・インクジェットプリンター加工
- ・プラチナナノ粒子加工

### 【 次年度の取組内容 】

基本的に以下の取組を重点項目とし、本年度取組項目を継続する

1. 二酸化炭素排出量削減に向けて、ボイラー及び空気圧縮機の設定圧力は現場の稼働状況を考慮し適切に行い削減の強化を図る。蒸気配管の保温や漏れ、またエア配管からの漏れは発見しだい補修をおこないエネルギーロスをなくす。不要時の照明は消灯する。（長期不使用時はブレーカーを切る。）  
就業時間の見直し（加工量に応じて就業時間を変動して操業をする。）
2. 廃棄物排出量削減のため再資源化につとめる。
3. 排水量削減では適正な給水量で加工を行い（水洗時は特に注意する）節水に努める。

## 【 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 】

※別表参照 p12・p13

### 【 代表者による全体の評価と見直し 】

以下に示す通り代表者による全体の評価と見直しを実施しました。今後とも環境改善活動への参加を期待します。

- 、エコアクション21全体への取り組み状況 二酸化炭素削減を実行するために、省エネ機器への更新を進めています。社内組織を明確にし、環境意識の徹底を図る。環境経営方針の取り組みは適切に行われており、現状でよいと思われます。環境経営目標は、随時見直しを行う。環境経営システムは有効に機能していますが、見直しの必要があれば行う。
- 、環境経営方針、環境経営目標、環境経営活動計画、EA21 プログラムシートについて 各項目について目標が達成できるよう改善を行っていく。
- 、評価のまとめと今後の取り組み

新型コロナウイルス感染症の為、製品出荷量が37%減となり、エネルギー使用量（都市ガス・電気等）は対前年度比74.5%となる。

蒸気圧力、エア圧力の適正化、配管の保温の傷みや配管からの漏れを無くしエネルギー使用量の削減に努める。

適正な給水量で加工を行い節水に努める。（加工工程の見直し）

廃棄物は再資源化に努める。（紙類はリサイクルに出す）

加工量に応じて作業時間を見直し、エネルギー使用量の削減に努める。

今後も、省エネルギー化やエネルギーロスを無くし、また、エネルギーの見える化を促進して二酸化炭素排出量の削減につとめ、環境にやさしい企業を目指していきます。

西染工株式会社 代表取締役 山本敏明

様式一						社長		環境管理責任者	
関連法規一覧						順法制確認		最新版確認	
環境管理責任者は、法改正等があった場合にはその最新版を「法令データ提供システム(総務省ホームページ)」や関係団体からの配布書類・講習会						令和3年4月12日		令和3年4月12日	
等から確認して下記一覧表を見直し、必要があれば改定する。許認可申請、各種届出等を行った場合も同様とする。毎年1月に最新版の確認を行い、また						山本 敏明		山本 正文	
毎年2月にその遵守状況を確認し、社長の承認を得て記録として保存する。									
法律名	当社の適用項目・適用施設	法規制の主な内容 (許可・届出・国家資格等)	主な規則・条例の内容	遵守 評価	改 正 事 項	対 応 の 要 否	備 考		
瀬戸内海環境保全特別処置法 第5条	繊維製品製造業 若しくは加工業の用に供する施設	愛媛県知事の許可	公共水域への排水基準の順守	○					
大気汚染防止法 第6条第1項	ばい煙発生施設	愛媛県今治保健所長の許可	排出基準の順守	○					
公害防止組織整備法	1日排出量1500m <sup>3</sup> 以下の事業所	水質関係第4種公害防止管理者 愛媛県知事へ届け出	PH:5.8~8.6、 総量規制基準 COD:90mg/L 、窒素:25mg/Lリン:5mg/L	○					
省エネルギー法	第2種エネルギー管理指定工場、原油換算1500KL/年以上	エネルギー管理 管理統括者の選任 エネルギー管理企画推進者の選任 定期報告書・中長期計画書の年次提出	管理員の選任 電気、各種燃料からの報告 削減手法の検討	○					
グリーン購入法	当社は法規制は受けていないが同規模の会社は参加している。又、Ecoアクション21は求めている。	企業が物品を購入するとき、環境に 易しいと認定された物品を優先 購入する。	事務用品のカタログに記載されている。	○					
廃棄物処理法	廃棄物を出す全ての企業 廃棄物を運搬処理する企業	廃棄物の適正分類、再資源化 マニフェストの適正運用	最終廃棄(埋め立て)焼却、再資源化 等の重量の管理	○					
消防法	防火対象物	消防計画作成届出書 防火管理者選任届出書	消防訓練(消火 通報 避難) 年1回実施	○					

法律名	当社の適用項目・適用施設	法規制の主な内容	主な規則・条例の内容	遵守評価	改正事項	対応の要否	備考
		(許可・届出・国家資格等)					
ボイラー及び圧力容器安全規則	炉筒煙管ボイラー 5t/h×2台 伝熱面積 61.46㎡ 最高使用圧力 0.98MPa	設置時の届け出 検査証の掲示、 ボイラー取扱作業主任者の選任、 毎月の自主検査の記録	ボイラー性能検査の実施 ボイラー検査証の有効期間は1年	○			
労働安全衛生法	事業全般	安全衛生管理者	労働者50人以上	○			
			定期健康診断（1年以内毎）	○			
	玉掛け		技能講習	○			
	フォークリフト		技能講習 特定自主検査	○			
フロン排出抑制法	業務用エアコン	電動機の定格出力7.5kw未満	簡易点検 3ヶ月に1回以上	○			
毒物及び劇物取締法	苛性ソーダ・薄硫酸・過酸化水素		表示・盗難防止措置	○			